



NPO法人ユートピアにし（運営法人）
にしキッズ（障害児通所支援事業所）

※にしキッズは、大阪市発達障がい児専門療育機関を受託しています。

専門療育の利用期間は 9 月～翌年8月になります。

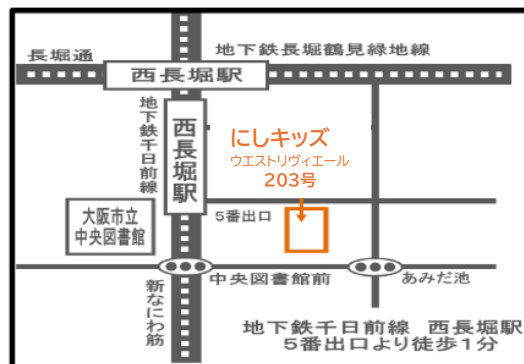
〒550-0014 大阪市西区北堀江 3 丁目 12-31 ウェストリヴィエール 203号室

TEL/FAX: 06-6978-8003(2025年 9 月開通)

e-mail : nishikids24@yahoo.co.jp

営業時間 火曜日～土曜日 8:30～17:30

●アクセス



※駐車場はございません

●大阪市発達障がい児専門療育の対象者と定員

大阪市内に在住し、医療機関から「自閉スペクトラム症」等の診断を受けた3歳～小学3年生の子どもと保護者で、大阪市発達障がい者支援室に利用登録を行っている方。

- ・1年間継続して通所し所定の療育セッションを受けることと、保護者研修会にも参加すること(定員40名)。
- ・児童発達支援または放課後等デイサービスの受給者証が必要になります。

●利用料金

- ・国が定める障害児通所給付費の利用者負担額。
- ・専門療育に関する初期評価や面談、保護者研修会等は無料です。

●利用までの流れ

・医療機関での診断 ・専門療育利用希望の登録
(大阪市発達障がい者支援室 TEL:06-6797-6560)

- ・障がい児通所受給者証の申請
(お住まいの区の保健福祉センター福祉業務担当の窓口)
- ・にしキッズとの利用契約
- ・にしキッズでの初期評価(聞き取りと行動観察)と 個別プログラムの作成

1年間の療育セッションと保護者研修の開始

●療育について

療育セッション(月2回程度)と保護者研修会(年10回)を
4つのステージに分けて、プログラムを進めていきます。

専門療育	子ども	親(保護者研修会)
1ステージ	療育と個別セッション 教室の活動に慣れる 自立課題と 1:1課題 コミュニケーションプログラム	特性の理解 評価の方法 個別化の視点 支援スタッフとの協力
2ステージ	学習課題を中心(学校の課題など) グループ活動 余暇・家事活動組立	個別プログラム (PLAN - DO-CHECK - ACTION のサイクル)
3ステージ	プログラムを教室から外に般化させて いく (家事・地域活動へ)	活動の組み立て 自立課題の作成と教授
4ステージ	コミュニケーション、会話、意味理解、 対人ゲーム、自己理解、コーピング 家庭教育、学校教育への引き継ぎ	家庭・学校での実践へ

●療育セッション (1 回約1時間のセッションです)

家庭・学校での実践へ子ども担当スタッフが療育をすすめ、保護者担当スタッフが
療育のねらいや子どもの特性・評価を解説します。

保護者が家庭教育を実践し、幼稚園や学校の先生と連携を深めていけるように、
保護者が直接子どもに課題を教えていく機会も設けていきます。

・評価セッション ・自立課題 ・余暇活動 ・家事活動 ・コミュニケーション

●保護者研修会

専門療育の一環として、年 10 回の保護者研修会を開催します。
大阪市の発達障がい児専門療育の対象となっている保護者の方は必須です。
※研修は集合研修とオンライン研修があります。

テーマ	内 容 ※講師等によって変更する場合があります。
個別療育について 特性に合せた支援 評価 コミュニケーション サポートブック グループワーク ゲストトーク 行動の理解 家庭での支援 取組みについて 社会資源の活用 学校との連携	子どもの特性を把握し、個別的な配慮の意味を学ぶ 構造化のアイデアの説明と紹介 評価のポイントと個別プログラムの立案の考え方インフ ォーマルな評価(直接観察)の実習 子どもたちの特性(特徴)を捉える 子どものプロフィールを整理しましょう 先輩の親御さんや当事者・支援者の話 困った行動の原因・理由を整理し、予防方法を検討する 家庭での支援や対応の事例紹介 構造化のアイデアを実生活に活かしたことを参加者 が発表 福祉サービスや学校との連携について解説

